



明日から夏休み

いよいよ明日から夏休みです。一学期の反省をもとにして、去年の夏休みとは違う休みにして下さい。では、どのような夏休みにすればよいのでしょうか？個人懇談会で担任の先生から沢山のアドバイスをもらいましたね。それに今日は通知票も渡されます。通知票は一学期間の努力が評価されています。特に所見欄は担任や教科の先生の思いが詰まっています。じっくりと噛みしめ、味わって下さい。その上で、自分なりに工夫して、休み中の計画を練って下さい。私からのアドバイスは次の二つです。

まず、何よりも規則正しい生活を送ることです。そのためには決めた時間に寝て、朝はいつも通りの時刻に起きること、これに尽きます。学習や運動は規則正しい生活があつてこそです。

次に学習面です。夏休み中に何を勉強すればよいか分からない人はいませんか？そんな人は一学期の中間テスト、期末テストの問題をもう一度やり直して下さい。勿論、すでを買っている問題集をするのもよいでしょう。もし、これから問題集を買おうとしている人がいるならば、薄くて問題の数が少ないものの方がいいですよ。分厚い問題集を最後までやりきることは難しいです。それよりも薄い問題集を二三次やり直す方がずっと効果的です。

学力・生活実態調査結果出る

五月に実施された、尼崎市学力学習状況調査結果が返ってきました。該当学年は一・二年生です。結果は残念ながらよくありませんでした。

まず、二年生ですが、国語・社会・数学・英語において全国平均から3点から7点の差があります。しかも一年生だった時と比較するとどの教科も下がり気味です。これから相当努力しないとどんどん差が広がります。しかしそんな中で、理科は何とか結果を出しています。全国との差はわずかでした。二年生は理科好きの学年なののでしょうか？授業に実験をたくさん取り入れているからでしょうか？

次は一年生、中学に入って最初の学力調査です。従って、これまでの結果と比較することは出来ませんが、今年の二・三年生が一年生だった時よりも悪かったです。一年生が受けた試験は主として小学校で学習した範囲から出題されています。したがって、小学校の学習内容がよく分かっていない人が多いということになります。危機感を持って下さい。

今年の一年生から高校受験の制度が変わります。公立高等学校の「通学区域の拡大」で阪神地区の生徒や、丹波市、篠山市の生徒と勝負することになります。兵庫県では過去に例を見ないほどの大きな

入試制度改革です。一年生にとってどのような影響が出てくるのか予想が付きません。ただ、厳しくなることは間違いありません。一年生の奮闘努力に期待します。

六月末の水泳競技を皮切りに、夏の総合体育大会が始まっています。私も時間の許す限り、応援にまわっています。残念ながら負けてしまったクラブが多いですが、見ていて心打たれる試合が幾つもありました。劣勢でも声を出し、励まし合いながら自分たちのプレーに集中する姿を見ていると、成長したなと嬉しくなってしまうました。よく頑張りました。全国大会に優勝するチーム以外は全て負けるのですが、自分たちが積み上げてきた力を少しでも発揮して下さい。阪神大会に出場する選手に大いに期待しています。

★熱戦が続く夏の総体